

イタリア通信 ～12月～



Genovaの世界遺産

今年のクリスマス休暇は珍しく4連休。イタリアではクリスマスは皆家族と過ごしますが、24日の日曜日もお店はすべてオープンしていたので、今年はゆっくりとクリスマスランチの準備ができました。

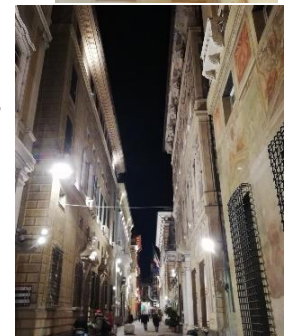
そしてクリスマス前のカクテルパーティーに招待されて行ってきました。催されたのは、ガリバルディ通りの歴史的建造物の中。ヨーロッパで一番エレガントな通りと言われていて、この通りとそのビル群が2006年に世界遺産に登録されました。



16世紀Genovaがまだ総督によって統治されていた共和国時代、迎賓館がなかったため42もの裕福なファミリーの邸宅がリスト化され、迎賓館として提供されていました。現在その邸宅群は銀行や市役所、美術館やプライベートクラブの施設として使用されていますが、きらびやかなシャンデリアや天井画等、内装はそのままその当時の雰囲気が味わえます。そしてその邸宅群が年に2回一般公開されていて見学できます。またイタリアでは結婚式は教会か市役所で行う必要があり、このガリバルディ通りの市役所の結婚式に出席した際はそのゴージャスな雰囲気の中で行われました。



でも市役所の結婚式は、市の職員の前で宣誓して指輪交換、新郎新婦と保証人のサインをするのみで、15分位であっけなく終了してしまうためちょっと淋しい結婚式です。カトリック教徒のイタリアでは以前は教会で挙式する人がほとんどでしたが、教会で結婚講座を受けるのを省いて簡素化したい人達が増えてきているようで、現在では半数ものカップルが市役所で民事婚を行っています。でもイタリアでは宗教上の離婚は認められておらず教会では再婚できないため、離婚が多いイタリアでは、そういう意味でも民事婚が増えているのかな・・・とったりしています。



ガリバルディ通り

イタリアのクリスマスプレゼント

イタリアで毎年不思議に思うこと。たくさんクリスマスプレゼントを抱えて街を闊歩している人が多くて、何故それ程プレゼントが大切なのかな・・・とったりしています。

オフィスでも大きなカートンに入ったクリスマスプレゼントを頂きます。パネトーネ、チョコレートの詰め合わせ、乾杯用のスプマンテ等。でもクリスマスプレゼントを贈ることが義務のようになっていて、私はこの習慣はあまり好きではありません。

そんな中、今年はとても嬉しいプレゼントを頂きました！ アグロツーリズムモから木箱が届きました。オレンジ、ざくろ、オリーブオイル、はちみつ、トマトペーストといった自然の恵み。そしてすべて自然食とのことでオレンジはすっぱいですが自然な味、美容効果の高いざくろも美味しいです。いつも同じプレゼントではなく、ひと工夫されたこんなプレゼントは嬉しいですね。今後の参考にしたいと思います。

